

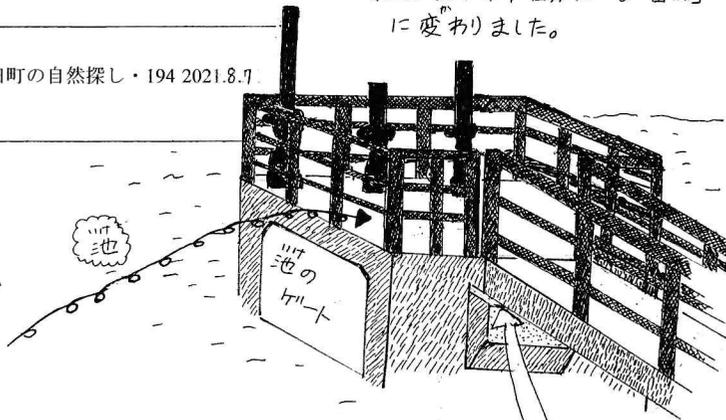
夏でも見られる様になった、ハクセキレイ

私が野鳥に興味を持ち始めた高校生の頃は、冬に渡ってやって来る「冬鳥」だったハクセキレイ。最近では、1年中日本に「留鳥」に変わりました。

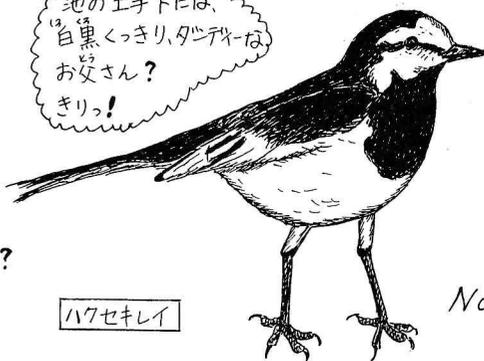
おおばこ 植田町の自然探し・194 2021.8.7



美人なお母さん? がいつもいた。



池

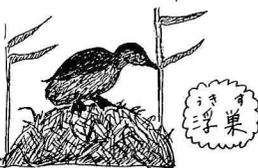


池の土手下には、白黒くさり、タンデーなお父さん? きりっ!

どうやらこの辺りに巣があったのでは?

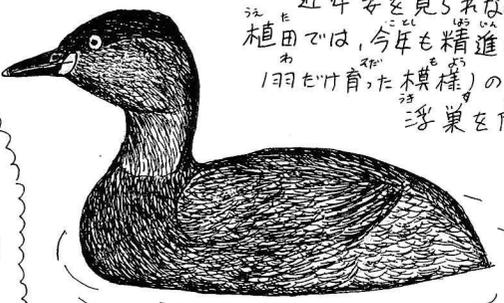
ハクセキレイ

Noriko M.



鳥の巣

「ちやぶくろ」と呼ばれたりもした。このカイツブリさえも、冬になるとしまわないうで欲しい。

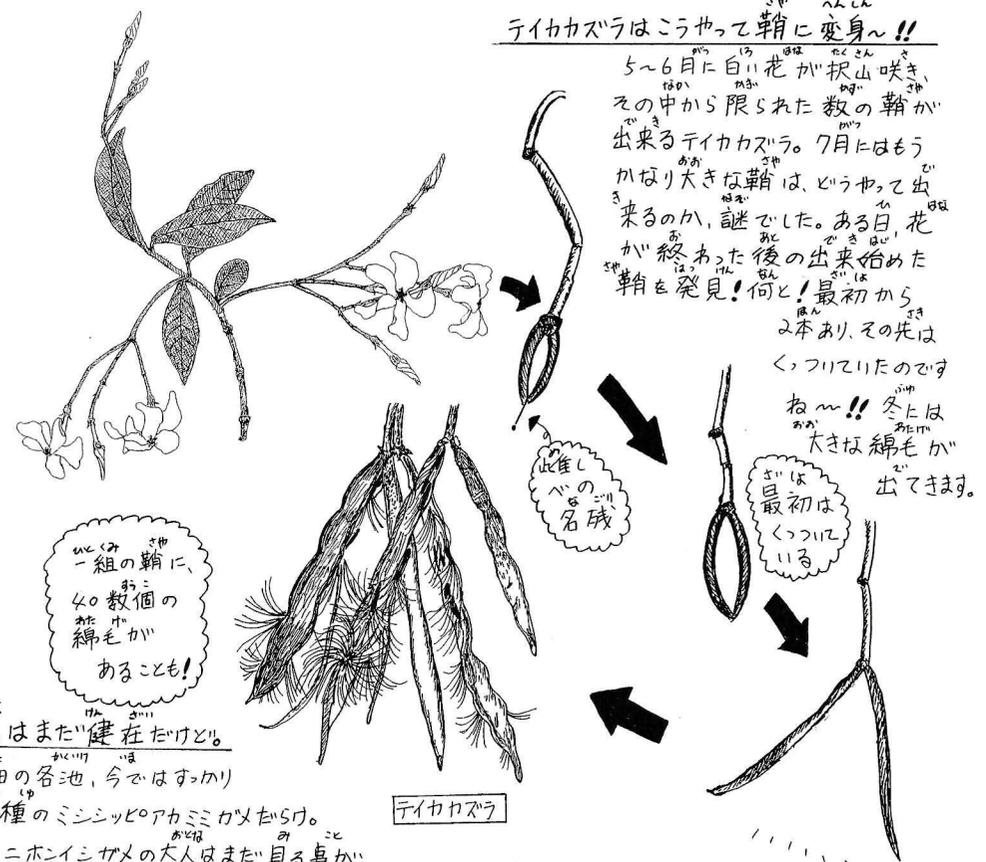


カイツブリ

2021年のカイツブリ子育て情報

近年姿を見られなくなっているらしい、カイツブリ。植田では、今年も精進池で5羽、待池で3羽(後に1羽だけ育った模様)の雛が生まれました!!! 池に浮かぶ浮巢を隠せる木陰やヨシがまたある事で、安心して子育てが出来ます。木陰やヨシの中に巣を作る事で、巣の上に甲羅干しのため、ミシシッピアカミミガメ(外来種)が上から邪魔してほう事からも防ごう事が出来るのです。精進池では餌がアメリカザリガニ(これも外来種)ばかりなのは気になる所...

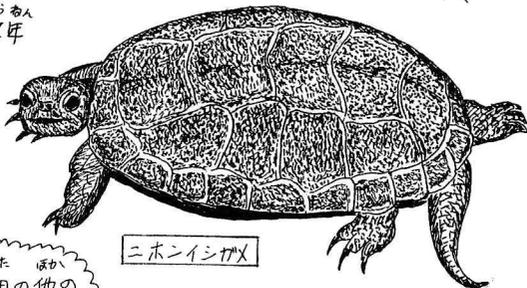
テイカズラはこうやって鞘に変身!!



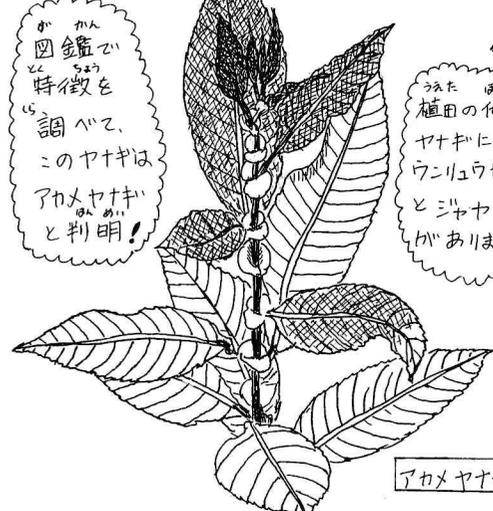
大人はまた健在だけど、植田の各池、今ではすっかり外来種のミシシッピアカミミガメが、

テイカズラ

でもニホンイシガメの大人はまた見る事が出来ています...しかし、子ガメはもう10数年以上見ていません。彼らの住みかを奪ったミシシッピアカミミガメの駆除は可能でしょうか?



ニホンイシガメ



アカメヤナギ

調査で特徴を調べて、このヤナギはアカメヤナギと判明!

植田の他のヤナギには、ウニユウヤナギとシヤヤナギがあります。

発行: 牧野 紀子 (もり〜ゆ)
豊橋市植田町字南柄沢43-2
<http://morigaiisutekizsen.hatenablog.com/>
未来の子ども達にのびのび自然を残し伝えたいのか? それか聞かぬ気になります。

名前が分かると... 「あなにもアカメヤナギね!」と気付かされた所での存在も分かり、親しみやすくなるのです。